

# 実地研修の進め方（指導看護師さん）

## 実地研修の前にはしておくこと

1. 指示書を確認する
2. 評価表（9種類）の中から必要な行為を選ぶ。
  - 1-1 口腔内吸引（通常手順）
  - 1-2 口腔内吸引（口鼻マスクによる非侵襲的人工呼吸器療法）
  - 2-1 鼻腔内吸引（通常手順）
  - 2-2 鼻腔内吸引（口鼻マスクによる非侵襲的人工呼吸器療法）
  - 3-1 気管カニューレ内部吸引（通常手順）
  - 3-2 気管カニューレ内部吸引（侵襲的人工呼吸療法）
  - 4-1 胃ろう又は腸ろうによる経管栄養（滴下）
  - 4-2 胃ろう又は腸ろうによる経管栄養（半固形）
  - 5 経鼻経管栄養
3. 評価票の内容を利用者に合わせて変更する。

## 実地研修の際にすること

4. 経験のある介護職員の手技を見て確認する。
5. まずシミュレータを使って**演習**をする。

評価表に、日時、演習の評価を記入する。（回数は問わないが全部アになるまで）

※利用者の使用しているのと同型のカニューレや胃ろうチューブ、ペットボトル等で制作した簡易なシミュレータを作り、普段使用している機器を利用して行う。

シミュレータの制作方法などは研修テキスト 221～224 頁に、写真付きで掲載
6. 利用者に対して安全に行えると判断できたら、**実地研修**を開始する。

指導看護師が評価し、○回目、日時を、評価票に記入する。

  - ・必要な全ての項目について評価
  - ・2回連続して全部ア（合格）の評価となるまで行う。
7. 報告書に記入する。（演習結果は報告書には記入しない）

利用者に行った実地研修結果をすべて記入する。

評価表を事業所担当者に渡す。

※ 看護師謝金：事業所と訪問看護ステーション等とご相談の上、事業所から直接お支払ください。

※ 指導看護師は、看護師賠償責任保険に加入してください。事故が発生した場合は、委託を受けた訪問看護ステーション等が責任を持ち、看護師賠償保険を適用します。

※ 研修中の事故やヒヤリハットがあれば、ポムハウスまで連絡してください。